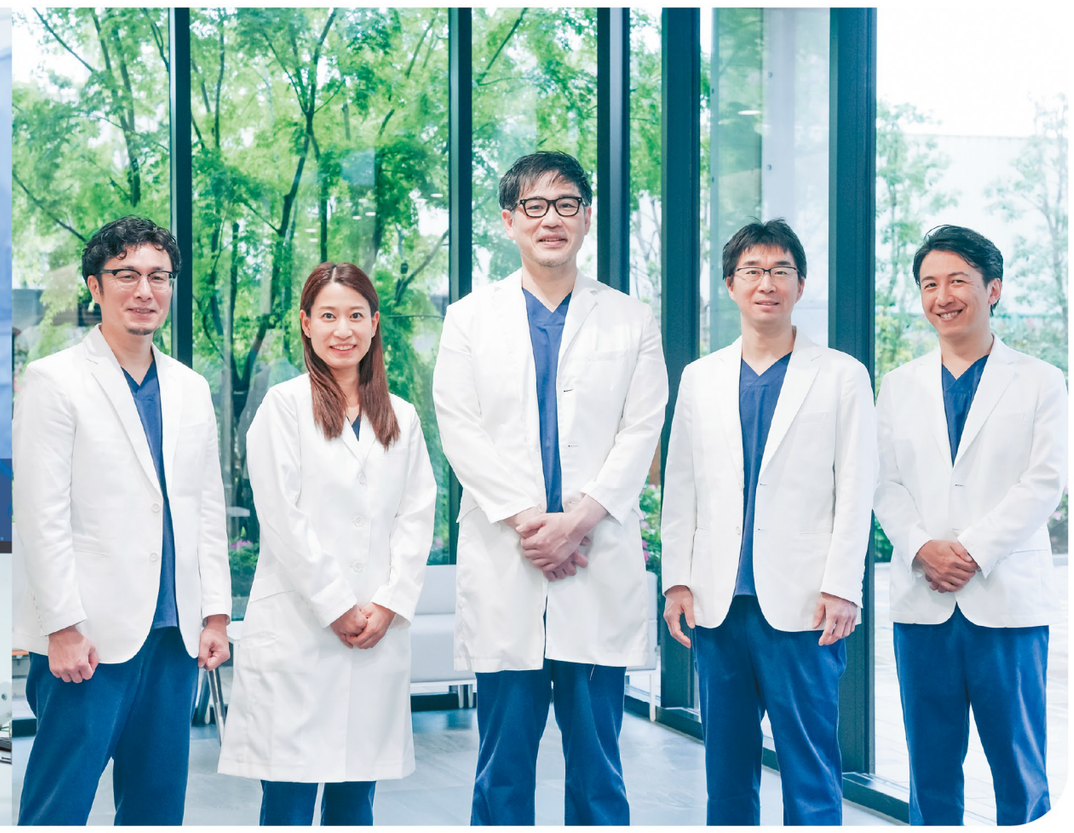
医療法人 敬愛会 西宮敬愛会病院

西宮敬愛会病院
低侵襲治療部門
COKU



西宮敬愛会病院 低侵襲治療部門 COKU

兵庫県西宮市の西宮北口駅から徒歩7分、商業施設「西宮ガーデンズ」に近い場所にある「西宮敬愛会病院 低侵襲治療部門 COKU(以下、COKU)」は、2023年12月に開設しました。周辺には商業施設や住宅地が広がり、地域住民が通院しやすい環境に位置しています。

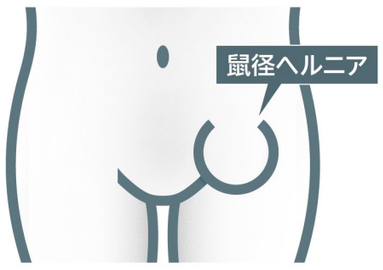
部門名の「COKU(虚空)」は、1垓(がい)分の1という極めて小さな数を示す単位に由来し、治療に伴う身体的・精神的負担を可能な限り小さくするという理念が込められています。同部門では、鼠径ヘルニア(脱腸)や胆のう疾患などの外科治療と、胃・大腸の内視鏡診療を柱とし、外科と内視鏡の両領域に対応する体制を整えています。

当院では、紹介状なしでの受診(選定療養費不要)に対応し、初診時にCT検査や血液検査、心電図などの術前検査を実施しています。これにより、原則として2回目の来院時に手術または検査を行う体制としています。

「鼠径ヘルニア(脱腸)」に各科専門医が対応

足の付け根に気になる膨らみ、ありませんか?

日帰りまたは短期入院を選べる「鼠径ヘルニア(脱腸)」治療



鼠径ヘルニアは一般的に「脱腸」と呼ばれ、足の付け根の筋膜に隙間ができ、腸などの臓器が外側へ飛び出す疾患です。初期は立ち上がると膨らみ、横になると戻るという特徴があり、痛みがないことも多いため放置されがちです。しかし、この穴が自然に閉じることはなく、放置すると腸が戻らなくなる「嵌頓(かんとん)」という危険な状態に陥り、緊急手術を要するリスクもあります。

入院設備を備える当院では、日帰りにも入院にも対応できます。患者さんの状態に応じて日帰り・入院を提示いたします。術後のサポートをしっかりと行い、安心して治療を受けていただけるように努めます。

太ももの付け根 / 下腹部にこんな症状はありませんか?

- ✓ **ふくらみ**があり、押すと戻る
- ✓ 長時間立っていると**違和感**がある
- ✓ お腹に力を入れると**ときどき痛む**
- ✓ 陰嚢が片側だけ**腫れてきた**

どれか1つでも当てはまる場合は要注意です

鼠径ヘルニア修復術
(腹腔鏡手術 / 鼠径部切開法)

鼠径ヘルニアの手術には、主にお腹に小さな穴をあけて行う「腹腔鏡手術」と、足の付け根を切開して行う「鼠径部切開法」の2つがあります。

どちらの方法でも、飛び出した腹膜(ヘルニア嚢)を元に戻し、弱くなった部分にメッシュ(補強用のシート)を当てて再発を防ぐ、という基本的な考え方は同じです。違いは、手術の方法や傷の大きさです。

腹腔鏡手術

お腹に小さな穴をあけ、カメラを使って行う手術です。体への負担が比較的少ない方法で、当院では主におへその1か所から行う方法(TEP法)を採用しています。また、状態に応じてTAPP法と呼ばれる方法を使い分け、それぞれの患者さんに適した術式を選択します。

鼠径部切開法

足の付け根を切開して行う手術です。過去の手術の影響などで腹腔鏡手術が難しい場合や、全身麻酔が難しい場合に選択されます。局所麻酔や腰椎麻酔で行うことも可能です。この方法でもメッシュを用いて補強し、再発を防ぎます。

鼠径ヘルニアの手術では、まれに再発や術後の痛み、傷口の炎症、手術部位に一時的に水がたまるなどの変化がみられることがあります。多くは経過とともに落ち着きますが、症状が続く場合には適切に対応いたします。

診察時に、わかりやすくご説明いたします。ご不明な点があればお気軽にご相談ください。

診断・検査のみの受診も可能

外科・消化器外科の各専門医による連携

鼠径ヘルニアの診断では、正確な診断のために、立位および臥位での診察・触診に加え、鼠径部を除圧した腹臥位でのCT検査を行います。

手術は、日本外科学会認定外科専門医および日本消化器外科学会認定消化器外科専門医の資格を有する外科医2名が連携して行っています。主に腹腔鏡手術(TEP法・TAPP法)を採用し、症例に応じた術式を選択しています。

麻酔科専門医が在籍

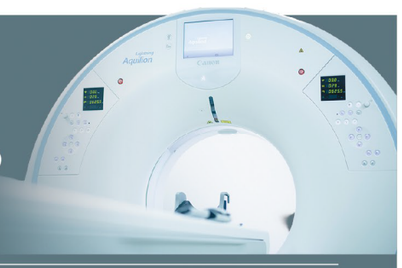
手術時の麻酔は、日本麻酔科学会認定麻酔科専門医が担当します。全身状態に配慮した麻酔管理を行い、術後の鎮痛にも対応しています。

このように当院では、外科医や麻酔科医をはじめとした多職種が連携し、診療にあたっています。気になる症状があればご相談ください。

西宮敬愛会病院
低侵襲治療部門 COKU
主任部長 大塚 正久
医療法人敬愛会 常務理事

施設紹介

CT検査による診断体制



当院では、CT検査を用いた画像診断に対応しており、鼠径ヘルニアの診断にあたっては、ヘルニアの状態に加えて肝臓、胆のう、膵臓、腎臓などの周囲臓器についても確認を行っています。撮影された画像は放射線科医が読影を担当し、必要に応じて追加の検査や他の医療機関への紹介を行う体制としています。

また、胆石や胆のうポリープ、慢性虫垂炎などの良性疾患に対しても腹腔鏡手術に対応しています。

手術室の設備と環境

大規模病院と同水準の手術室を2室備えています。空調には垂直層流方式を採用し、天井のフィルターを通した清浄な空気を供給することで、ISOクラス7の清浄環境を維持しています。電源設備はJIS規格(JIS T 1022)に準拠し、非常電源や各種安全対策を備えています。

手術中は、生体モニターや麻酔記録装置を用い、脈拍・血圧・酸素状態などの基本的な情報に加え、筋電図や脳波をもとに麻酔の状態を確認しながら全身管理を行っています。

医療法人 敬愛会 西宮敬愛会病院

西宮敬愛会病院
低侵襲治療部門
COKU

やさしい治療を目指して

私たちが目指すのは、患者さんの記憶に残らないほどやさしい治療です。
病気が治っても、体や心に痛みや不安が残っては、QOL(生活の質)は損なわれてしまいます。
治療のはじまりから終わりまで寄り添い、不調や不安をていねいに取り除き、
健やかな日常へとつなげていく。体の傷も、心の傷も、できる限りゼロに近づける。
―― そして、今までと変わらない笑顔を。

お問い合わせ
Tel 0798-64-0059
〒663-8203 兵庫県西宮市深津町7-5
Web https://coku.jp

診療時間
9:00-17:00 日曜・祝日休診
※土曜日も診察・手術が可能
※紹介状は不要(初診時選定療養費はかかりません)

阪急西宮ガーデンズ南すぐ
▶ 電車:阪急「西宮北口」駅から徒歩7分
▶ お車:阪急西宮ガーデンズの南西角の高松南交差点を南に進んで左手にあります。※駐車場無料